

令和3年度生活支援体制整備事業市町情報交換会 実施要領

1 目的

生活支援体制整備事業における自治体の役割について、他の自治体の取組について学ぶとともに、現在、市町が抱えている悩みについて情報交換を行う。

2 対象者

市町担当職員

3 日時

令和4年2月2日（水） 10時00分～15時30分（受付：9時40分～10時00分）

4 会場

オンライン開催（Zoom ミーティング）

5 内容及び講師

10:00 開会 オリエンテーション

10:10 【行政説明】

「広島県における生活支援体制整備について ～ 市町アンケート結果を踏まえて ～ 」

広島県健康福祉局地域共生社会推進課 主査 三郎丸 かおる氏

10:50 【休憩】

11:00 【情報交換（グループワーク）】

次の3つのテーマから一つ選択

（1）協議体について

- ・協議体についてどのように考え運営しているか
- ・協議体への民間企業の参加を依頼するために、行政として何か取り組んでいることがあるか

（2）地域ケア会議の機能でもある政策形成機能、地域づくり・資源開発機能をどのように体制整備事業につなげ展開しているか

（3）評価について

- ・評価について生活支援コーディネーター等との規範的統合ができているか
- ・指標を定めているか

12:00（昼休憩）

13:00 【グループワーク発表】

13:30 【講義】

テーマ「生活支援体制整備事業推進における市町の役割」

講師：防府市高齢福祉課地域包括ケア係 主任 三輪 徹郎氏

15:00 質疑応答

15:30 閉会

6 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン (ZoomMeeting) 研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。
- (2) オンラインによる研修を受講するために必要な「研修受講招待メール」及び「Web トライアル招待メール」を受講申込時のアドレスに送信します。当日の視聴機器で確認ができるメールアドレスをご使用ください。
- (3) 受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。
- (4) グループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器を使用し、周囲の音が入らない環境での受講をお願いします。
- (5) 研修資料は、研修開催日の数日前に広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報＞研修資料）にパスワードを設定して掲載する予定です。パスワードはおって通知します。
- (6) 希望者に事前接続のトライアルを行います。
ZoomMeeting Web トライアルに関しても、同様に「ZoomMeeting Web 接続マニュアル」を確認してください。

※ トライアルご希望の方はご連絡をお願いします [ブレイクアウトルーム (グループワーク) の練習も行います]。

いずれも申込み締切後、受講者へ受講に関する詳細を通知致します。

Zoom のセルフテストについて (お願い)

Zoom は次の URL で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。ご使用予定の端末のビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するか確認を済ませてから、トライアルにご参加ください。研修当日についても、セルフテストを実施してからご参加くださるようお願いいたします。

URL : <https://zoom.us/test>

7 申込期限

受付開始 令和4年1月12日(水) 午前8時30分
申込〆切 令和4年1月24日(月) 午後5時30分

8 申込方法

広島県地域包括ケア推進センターホームページの（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和3年度生活支援体制整備事業市町情報交換会）に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の(1)から(3)に注意して申し込んでください。

令和3年度生活支援体制整備事業市町情報交換会

URL http://chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=76

QRコード



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス（Gmail/Yahoo!メール/hotmail等）にしている場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性があります。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「10 問合せ先」まで必ず連絡してください。

9 個人情報の取扱い

申込書に記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

10 主催（問合せ先）

広島県地域包括ケア推進センター（担当者：藤原，田中）

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-3

電話（082）569-6493

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合、件名に「生活支援体制整備事業市町情報交換会について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行う研修は、Zoom Meeting を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレットで受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。また、スマートフォンは通信が切断する可能性が高いので、使用を推奨しません。（研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。）

(2) Zoom Meeting によるのハードウェア要件

Mac MacOS 10.9 以降を搭載の Mac OS X

Windows

Windows 10 Note : Windows 10 を実行しているデバイスでは、Windows 10 Home、Pro、または Enterprise を実行する必要があります。S モードはサポートされていません。

Windows 8 または 8.1

Windows 7

- (3) 受信状況が良好な環境で受講してください。

インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom Meeting アプリの障害により視聴できない場合は、当推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。

- (4) 通信料は受講者の負担になります。

- (5) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。

- (6) グループワークを行う場合は、1人1台のマイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。

- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

- (1) 研修内容の向上を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。

- (2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。

- (3) 研修資料は、各自で推進センターホームページからダウンロードして準備してください。研修に

よっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。

(4) Zoom のセルフテストについて (お願い)

Zoom はつぎの URL で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。トライアルの参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

(5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp